

みらくる

No.353

9

今月の

おきたま 女子

置賜管内で活躍する若手の組合員や職員を紹介するコーナーです。

遠藤 安寿香(えんどう あすか)

就農1年目

きゅうり農家

今年から「西大塚きゅうり団地」できゅうりの栽培をしています。何か新しいことに挑戦してみたいと思い始めました。「きゅうり部会」の方々とJA担当者の皆さんに教えていただき、収穫に向けて勉強の日々です。農業を始めたいと考えている方、「きゅうり団地」と一緒にきゅうり作りをする仲間を待っています！



おきたま産 デラウェア 出荷最盛期に向けて



山形県置賜地方は、デラウェアの生産量日本一の産地です。ブドウ農家は3月下旬からハウスの被覆作業が始まり、6月下旬～9月にかけて収穫期を迎えます。デラウェアは小さめの粒で甘みと酸味がほど良く、弾力のある食感が特徴です。今年も質の良いデラウェアが出荷されており、旧盆前のお出荷最盛期に向けてさまざまな事業を展開しています。



6/23



初出荷出発式
首都圏に向けて
初出荷！



8月
中旬

出荷最盛期！

5/18
園芸事業
おきたま会総会
市場との連携強化



7月

出荷目ぞろえ会
出荷規格の統一



「山形おきたま産」デラウェア 販売対策決起集会

当JAは7月7日、JAたかはた支店でデラウェア販売対策決起集会を開きました。決起集会では、「数量・品質ナンバー1のプライド！全国に届ける『おきたまの宝デラウェア』」をスローガンに掲げ、販売数量2148トン、販売金額15億9800万円の達成を力強く宣言しました。「ぶどう振興部会」の小林茂則部長は「今年も厳選された高品質デラウェアの安定出荷と持続可能なブドウ産地の形成を目指して努力していく」と意気込みを語りました。





デラウェア出荷規格目ぞろえ会 本格出荷に向けて規格を確認

J A「ふどう振興部会」は7月10日と26日の計2回、置賜地域全体の出荷規格目ぞろえ会を開きました。J A担当者から現在のデラウェアの選果状況について、「出荷数量は徐々に伸びている。厳選出荷を継続するため、品質や出荷規格を改めて確認しよう」と呼び掛けました。目ぞろえ会では着色や粒ぞろいを中心に規格の確認が行われ、部会員らは現物を手に取りながら意見を交わしました。



第29回デラウェア品評会 優秀なデラウェア出揃う

当J Aは8月2日にJ A南陽支店で「第29回デラウェア品評会」を開きました。2キ秀L規格29点の「デラウェア」が出品され、最優秀賞1点、優秀賞6点、努力賞5点が選ばれ、最優秀賞には高畠町の四釜昌和さんが選ばれました。審査委員長を務めた山形県置賜総合支庁農業技術普及課の今野勉課長は「今年には高温の影響により、栽培管理に非常に苦労されたと思うが、いずれの出品物もレベルが高く、すばらしい仕上がりがだった」と講評しました。



2023 山形おきたまフェア開催！ おきたまの農産物をPR

当J Aは8月5日と6日の2日間、愛知県のアピタ名古屋空港店で、「2023山形おきたまフェア」を開催しました。「デラウェア」と「上杉まめ」の販売や試食提供、やまがた愛の武将隊によるセレモニーが行われました。セレモニーではJ Aの若林英毅組合長が「来場の皆様には『デラウェア』と『上杉まめ』を味わっていただきたい」と挨拶しました。来場者からは「おきたまデラウェアの甘くて弾力のある食感に驚いた。お土産に購入したい」など、好評を得ました。



自然災害への備え

= 令和4年8月3日の豪雨被害を経て =



置賜地域における豪雨被害について

農林水産被害について (令和5年1月18日現在)

区 別	被災数	被害額(百万円)
農作物等	3,533.53ha	約 1,273
施設	479 件	約 264
農地・農業用施設	2,942 箇所	約 6,253
森林関係	428 箇所	約 1,539
合 計		約 9,328

※令和5年2月22日に山形県より発表された内容です。
 ※被害額は百万円単位で四捨五入し表示しているため、合計と内訳が一致しない場合があります。



近年、全国的に豪雨や台風等の自然災害が激甚化・頻発化し、大規模な災害等が各地で発生しています。昨年の8月3日には、置賜地域を中心に大きな被害が出ました。県内で発生した水害としては過去最大規模となりました。同時に農産物へ甚大な被害となりました。

豪雨災害におけるJA共済支払状況

支払共済金合計額

住宅等
家財・家具 **8億118万4252円** (211件)

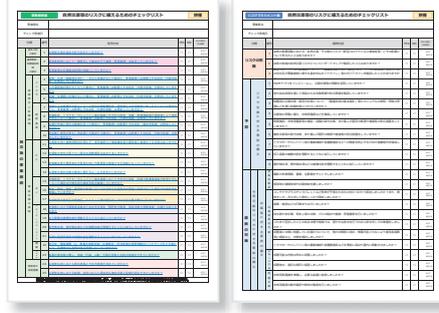
自動車等 **8,411万6,374円** (84件)

(令和5年5月23日現在)



豪雨災害が起因となる置賜管内の罹災請求は、住宅等、家財・家具及び自動車等を合わせて295件となりました。特に、飯豊町と川西町を合わせて置賜全体の約8割となっています。豪雨災害によりお支払いした共済金は、次の通りです。

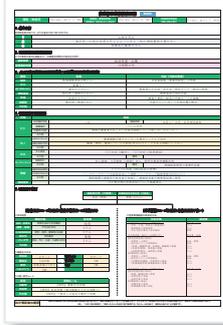
●自然災害等のリスクに備えるためのチェックリスト



※画像はイメージです。

自然災害等のリスクに対して、防災・減災の観点から備えておくべき項目についてチェックします。

●農業版BCP(事業継続計画)



※画像はイメージです。

チェックリストの各チェック項目に、ご自身の経営に合わせた具体的な内容を当てはめていくと、BCPが作成されます。BCPが上手く機能させるため、少なくとも年に1回は見直しを行い、備えが十分か確認しましょう。

農業経営における自然災害リスクに備えるためには、農業者自身がハザードマップや浸水想定区域の確認等を通じて、農地や農業用ハウス、畜舎、農業機械などの経営基盤が抱えるリスクを把握し、正しく認識する必要があります。農林水産省では、令和3年1月に「自然災害等のリスクに備えるためのチェックリスト」と、農業版BCP(事業継続計画)のフォーマットを策定しています。

BCPは、事前災害などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめ、中核事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などをあらかじめ取り決めておく計画です。

チェックリストは、自然災害等のリスクに対して、防災・減災の観点から、ヒト・モノ・カネ・セーフティネット等、事前に想定しておくべき事項について確認できる事業継続編から構成されており、チェックリストを活用することで農業版BCPを簡易に作成することができます。

自然災害等のリスクに備えるために 出典「自然災害等のリスクに備えるためのチェックリストと農業版BCP」(農林水産省)

詳細は農林水産省HPにて確認ください。

自然災害等のリスクに備えるためのチェックリストと農業版BCP **検索**

https://www.maff.go.jp/j/keiei/maff_bcp.html

いつ起こるかかわからない自然災害。できれば起きて欲しくないものですが、万が一のためにできる限り備えておきましょう。

おきたま産デラウェアを子ども達へ 子ども食堂へデラウェア提供

当JAは7月2日、長井市社会福祉協議会「虹のひろば・子ども食堂」へ「デラウェア」2.5キロを提供しました。贈呈式では、JAの渡部政明長井地区総括理事から、「デラウェア」とJAグループオリジナル「ランチョンマット」が長井市社会福祉協議会の山口和則事務局長と荒井信毅地域福祉係長に手渡されました。渡部理事は「子ども達に地元で採れたおいしい農産物を沢山食べてもらえよう、今後子ども食堂やフードバンク運動など応援していきたい」と話しました。



デラウェアを手渡す渡部理事(右)と受取る山口事務局長(中)、ランチョンマットを持つ荒井地域福祉係長(左)



おきたまの話題・出来事に
スポットを当て
いち早くお伝えします。

夏秋きゅうり収穫最盛期へ突入 夏秋きゅうり現地講習会

部会員に枝管理方法を指導する
熊倉係長



JA「きゅうり振興部会」は7月4日、川西町の「西大塚きゅうり団地」で現地講習会を開きました。(株)タキイ種苗東北支店の熊倉康治係長を講師に迎え、良品質生産に向けて栽培管理全般やキュウリの品種「Vシユート」の特長と栽培方法について学びました。「Vシユート」はさまざまな病害に対して耐性を持ち、長期間安定した収量を確保できる品種で、栽培前半の株作りや根張り確保の徹底など指導されました。その後、部会員は収量増加に向けて、現在の生育状況や今後の管理方法について意見を交わしました。

地元食材で身体も心も元気に 第1回シーダー研修会

JA女性部は7月7日、JA南陽支店で「第1回シーダー研修会」を開催しました。講師に築野食品工業(株)東京営業所の大塚尚子さんを迎え、こめ油の生成方法や身体への効能について学んだ後、こめ油を使った料理3品に挑戦しました。地元産の食材を使用してサラダや春巻きなどの料理を作り、置賜産の農産物のおいしさを再確認しました。女性部員からは「ナスやピーマンの収穫が始まったので、天ぷらや炒め物など沢山作りたい」などの感想が聞かれました。

講師の大塚さん(左)の話に耳を傾けながら調理をする部員



せりを見守る購買者



発育良好な子牛が上場 置賜家畜市場子牛せり

川西町の置賜家畜市場で7月7日、子牛のせりが行われました。取引頭数は198頭で、雌・去勢を合わせた平均価格は53万3661円、売上金額は1億566万4900円となりました。雌牛の最高価格は前回価格を大きく上回る106万4000円(前回対比33%増)となりました。全国的に子牛価格が下落する状況のなか、子牛の平均価格が50万円を上回る価格で取引され、発育良好な質の良い子牛が市場に上場されました。

農機関連メーカー25社が展示

農機フェア開催

7月7日と8日の2日間、JA本店で農機フェアを開きました。トラクターやコンバイン、草刈機など農業機械の販売や中古農機コーナーの他、縁日コーナーやかき氷の振る舞い、米沢牛や旅行券など豪華景品が当たる抽選会が行われ、子ども連れの来場者も見られました。JAの若林英毅組合長は「多くの企業にご協力をいただき、制限解除後4年ぶりに盛大に開催できたことを大変嬉しく思う。地域の皆さんに楽しい時間を過ごしていただきたい」と開催の挨拶をしました。



さまざまな農業機械と販売コーナー

さまざまな体験授業に挑戦!

ちゃぐりんキッズクラブ第2回授業

当JAは7月8日、川西町の置賜農業高等学校でちゃぐりんキッズクラブ第2回授業を開き、農業機械の試乗体験、ピザ作り、バター作り体験を行いました。トラクターや除雪車などの特殊車両の試乗体験、トマトやピーマン、マッシュマロなどをトッピングしたピザやペットボトルと牛乳で作ったバターに児童たちは「苦手な野菜も自分で作ったピザでおいしく食べるのができた」「牛乳から作ったバターは濃厚でおいしかった」などの喜びの声が聞かれました。



出来立てのピザに喜ぶ児童ら

米沢牛のブランド振興のため協議会総会に出席する参加者



米沢牛のブランド確立に向けて 米沢牛銘柄推進協議会総会

当JAや管内市町、米沢牛振興部会などの関係機関で組織される米沢牛銘柄推進協議会は7月12日、JA米沢支店で第32回通常総会を開きました。総会では、第64回米沢牛枝肉共進会の取引分より、生後月齢を1ヵ月延長した33ヵ月(1004日)と定義することについて、改めて確認しました。協議会会長を務める中川勝米沢市長は「米沢牛の品質向上に向け、生産者と購買者、管内3市5町一体となって取り組み、生産と販売拡大に向けてしっかりと取り組んでいきたい」と決意を述べました。

今年も品質の良い加工キャベツが出揃う



夏採り加工キャベツの出荷始まる

夏採り加工キャベツ出荷目ぞろえ会

JA加工キャベツ部会は7月14日、南陽市の広域集出荷施設で夏採り加工キャベツ出荷目ぞろえ会を開きました。収穫を目前に控え、輸送時の振動損傷を防ぐため、雨の日の収穫を避けるなど、良品出荷のための収穫や搬入方法などについてJA担当職員より説明されました。JA園芸課の小形繁調査役は「出荷規格を守った安定出荷により山形おきたま産キャベツを確立させ、秋冬採りキャベツに繋げていきたい」と話しました。

夏秋採リアスパラガスの本格的な出荷に向けて 夏秋採リアスパラガス出荷規格目ぞろえ会

J A管内で7月下旬、アスパラガスの本格的な出荷を迎えました。J A飯豊アスパラ選果場で7月18日、生産者が見守る中、現物を機械に通しながらセンサーの感度の微調整を行い、作業員はアスパラガスの選果作業に励みました。J Aアスパラガス振興部会は同日、目ぞろえ会を開き、夏秋採リアスパラガスの本格的な出荷に向けて、参加者は現物を手に取りながら品質や階級の区分などについて確認しました。

アスパラガス出荷作業を行う作業員



花芽着生処理技術に意見交わす 啓翁桜現地講習会

J A枝物振興部会は7月18日、部会員である米沢市の後藤仁さんの圃場（ほしよう）で啓翁桜現地講習会を開きました。現地講習会では、植物成長調整剤「バウンティフロアブル」の新梢の伸長抑制効果の有効性を確認しました。部会員らは植物成長調整剤を散布した圃場を見学し、樹の状態や新梢の様子について意見を交わしました。枝物振興部会の横山聡部会長は「植物成長調整剤を有効に活用し農繁期の作業負担の軽減につなげ、高品質な啓翁桜を出荷していきたい」と話しました。



植物成長調整剤を使用した啓翁桜を見学し意見を交わす部会員ら

パークゴルフに参加した川西地区女性部員



汗を流して笑顔で元気に JA川西地区女性部パークゴルフ大会

J A川西地区女性部は7月18日、川西ダリヤパークゴルフ場で「パークゴルフ大会」を開き、20人が参加しました。当日は、川西支店経済職員も参加し、女性部員との交流を図りました。チームに分かれてコースを回り、爽やかな汗を流しました。寒河江美佐子部長は「交流の場として活用し、是非楽しんでいただきたい」と挨拶しました。コース内では、惜しくもカップインを逃がすと参加者から「悔しい」「あともう少し」など声が上がり、楽しい時間を過ごしました。

ワナゲ大会で親睦を深める JA年金友の会第7回ワナゲ大会

J A年金友の会は7月19日、南陽市民体育館で「JA年金友の会第7回ワナゲ大会」を開き、8地区約185人が参加しました。大会委員長のJ A年金友の会連絡協議会の遠藤進会長は、「JA年金友の会の目的は会員同士が交流し、親睦を深めることに尽きる。日頃の練習の成果を発揮して頑張ってもらいたい」と挨拶しました。大会では、選手たちが狙いを定めて「輪」を投げると「よし入った!」「あゝ惜しい」などと参加者から声が上がりました。活気溢れる大会となりました。

輪投げを楽しむ参加者



高品質出荷に向けて 大粒ぶどう倶楽部園地巡回

JA「大粒ぶどう倶楽部」は7月19日、高畠町屋代地区の部員の圃場（ほじょう）計6カ所を巡回し、シャインマスカットの生育状況やかん水・防除方法について確認しました。現在の置賜産シャインマスカットの生育状況は、果粒肥大にややばらつきはあるものの生育は順調、今後は摘果と新梢管理を行いながら、良品生産と適正出荷を目指します。部員からは「実際に園地の状況を見ながらアドバイスを聞くことが出来て、今後の自分の技術向上に大いに役立つと感じた」と話しました。



園地に実るシャインマスカット

旬の野菜をお届け JA福祉施設へ夏野菜を贈る

旬の野菜に笑顔を浮かべる利用者



JAの有志の職員が7月24日、運営するデイサービスセンター「愛遊」と住宅型有料老人ホーム「愛の郷」にミニトマトや長ナス、丸ナスなどの夏野菜を贈りました。この活動は「JAらしい福祉事業の一つとして、入居者に旬のおいしい野菜を食べてもらいたい」と考えた職員によって始められ定期的に行われています。届けられた野菜はJA福祉担当者が調理し、翌日「ナス田楽」にして40人に振る舞われました。利用者からは、「立派な野菜をおいしく食べられて嬉しい」などの声が聞かれました。

コロナ禍収束し活気ある市場へ 第44回米沢牛枝肉共励会

米沢牛銘柄推進協議会は7月27日、米沢食肉公社で、第44回米沢牛枝肉共励会を開きました。75頭が上場され、1キ当りの平均単価は3400円、1頭当たりの平均価格は163万8276円、販売額は1億2287万732円と高値取引となりました。米沢牛銘柄推進協議会会長の中川勝米沢市長は「米沢牛は生産者の技術向上や購買者の販売努力により高く評価されている。今後も多くの方々に米沢牛の魅力伝えるため、活発な取引を行ってほしい」と話しました。



最優秀賞牛を確認する購買者

講義に真剣に耳を傾ける女性部員



地域で助け合う防災について学ぶ 飯豊地区女性部「防災研修会」

JA飯豊地区女性部は7月25日、飯豊町の東部公民館で「防災研修会」を開き、約40人の部員が参加しました。飯豊町は昨年8月3日に発生した豪雨で、県内でも特に大きな被害を受けました。JA飯豊地区女性部の手塚民子部長は、「今年に入っても全国各地で豪雨被害が多発している。いどこで災害が起こってもおかしく無い状況である。昨年の被災経験や教訓を活かし、日頃の備えに役立てて欲しい」と参加者へ呼び掛けました。参加した部員は日常から地域での助け合いと備えることの重要性について再認識しました。



事務局 始めに仕事の概況を教えてください。

伊藤さん 米を約13畝作付けしており、「つや姫」を中心に「はえぬき」「雪若丸」が主な品目です。現在は祖父の後を継ぎ、家族と共に米作りに取り組んでいます。

事務局 就農をしたのはいつですか。また、就農しようと思ったきっかけを教えてください。

伊藤さん これがきっかけという明確なものはありませんが、種まきや苗を運ぶなど祖父の仕事を手伝っている内に、少しずつ覚えるようになってきました。18歳の頃には仕事を任せてもらえるようになり、祖父の助けを借りながら米作りに励んでいます。
事務局 農業をしていて大変だったことは何でしょうか。

伊藤さん 米作り全てが大変です。時期によって作業量は異なりますが、田植えの時期は特に大変です。天候や苗の様子を確認し、水の管理や害虫対策を行うなど、やるべき事が多いため苦労しています。また、農作業は長時間働くため体力的にも



大変な部分があります。

事務局 農業をしていて良かったことや嬉しかったことは何でしょうか。

伊藤さん 稲刈りをする時が農業していて嬉しい瞬間ですね。田植え作業や田んぼの管理など、より良い米を多く作るために試行錯誤すること



小国地区青年部

伊藤 勘汰さん

平成14年9月2日 生まれ (20歳)

は多いですが、収穫するまでの苦労がある分、米を収穫出来た時の達成感、農業の魅力の一つだと思っています。
事務局 青年部に加入したきっかけや取り組んでみたいことをお聞かせください。

伊藤さん 青年部には祖父の知り合いや青年部の先輩に誘っていただき加入しました。昨年はコロナ禍ということもあり、青年部として大きな活動には参加できませんでしたが、今年はずいぶん少ずつ盟友の方々と交流したいと考えています。農業に関する知識や技術を学ぶことは勿論のこと、青年部の活動を通じて親睦を深めたいと思っています。

事務局 仕事へのこだわりや気をつけていることはありますか。

伊藤さん 現在は、おいしい米を消費者の方々に届けることを第一に考えています。祖父が培ってきた米作りを引き継ぎ、品質を落とさないよう技術を身につけ、皆さんに安心して食べていただける米を作ることに日々取り組んでいます。また、農機で作業することが多いため、事故が起らないよう操作する時は周りをよく確認して作業を行っています。

事務局 今後の目標はありますか。

伊藤さん 今後も継続して農業を行うことができるよう安定した収量を確保することです。農業は天候や需要に大きく左右されることが多いため、安定した収量を得ることは難しいですが、家族や農家の先輩方、JAと協力して頑張りたいと思います。

事務局 話は変わりますが、趣味や休日はどのように過ごしていますか。

伊藤さん 休日はユーチューブを見て過ごすことが多いです。冬の時期はスキー場に行き、スノーボードをして楽しんでいます。

事務局 最後に読者の皆さんへ「ひと言」をお願いします。

伊藤さん まだまだ未熟なところも多いですが、一歩ずつ成長できるような頑張りますので、今後ともよろしくお願いします！

【聞き手】小国地区青年部事務局

高橋 聡



JA 女性部

★
地域で輝け！

JA山形おきたま 高畠地区女性部

部長 森谷 美智子

部員数 53名

高畠地区女性部は、地域住民とのつながりを大事にしながら、先進的な活動を積極的に行ってきました。これまで町内の福祉施設周辺の清掃活動や制作した清拭布を寄贈したり、県内でもいち早く地元高校生とタイアップし、エコライフ運動に取り組んだ「緑のカーテン運動」や防災活動を実施しました。

健康教室(糠野目班)



高畠町役場職員の方が
出前講座に来てくれました。
軽運動で美しさがさらにUP!

庄内方面へ研修旅行(屋代班)



研修先では漬物を作る時のコツを
教わり大変有意義な旅行でした。

「味噌づくり」研修(亀岡班)



冬の農閑期を利用しておいしく仕込みます。



「漬物づくり」研修(高畠班)

年末年始にむけ家族や
来客にも大変喜ばれます。

..

昨年の11月には「こころの健康づくり講座」と題し、身近な人たちの危機を早く察知し、適切な対応ができるよう「心のサポーター」養成講座を開催しました。今後、ゲートキーパーとして女性ならではの気づきやコミュニケーション能力を生かし「大切な人を適切にサポートしたい」と考えています。

また、昨年から女性部員の研修旅行も少しずつ再開し、農作業のちょっとした合間の楽しみも増えてきました。研修先でのおいしい食事、買い物などの

..

楽しみはもちろん、旅先でのおしゃべりから今後の女性部活動のヒントや希望が生まれることもあり、親睦が更に深まりました。

主に冬期間には、味噌づくりや漬物、焼き肉のたれづくりなど「伝統食の研修会」も各班で開催し、有意義な交流とレシピ交換を行っています。

これからも、おきたま女性部や地域との連携を深め、楽しみながら「わたしたちの高畠地区女性部の活動」を充実させていきます。

水稲

～秋の収穫に向けて～

◎最後まで登熟を促す水管理を！

出穂後30日頃までは、間断かん水や飽水管理を行い根の活力を維持しましょう。
また、フェーンや一時的な高温が予測される場合は湛水管理で稲体を保護しましょう。

◎クサネムの混入防止に努めましょう。

クサネムの実は収穫・乾燥・調製の段階では取り除くことが困難で、クレームの原因となっています。
刈取り時にコンバインが雑草を巻き込まないように収穫前に圃場を巡回し、見つけたら抜き取りましょう。

◎雑草イネの発生に注意ください！

穂をさわると籾がポロポロ落ちる、玄米に赤米が混じる場合には、雑草イネの可能性があり、すぐに対策しないと圃場に蔓延します。

雑草イネの疑いがある場合には最寄りのJA(経済担当)へご相談ください。



◎収穫機・乾燥機の事前点検に入りましょう。

玄米にゴミ等が混入しないよう作業機械を丁寧に掃除しましょう。また収穫期では品種切り替え時も丁寧に掃除しましょう。

◎圃場を観察し、刈取り時期の判断を！

刈取り時期は、出穂後の積算気温を目安に以下の点を確認して総合的な判断が必要です。

- ①青籾歩合(15～20%)、②枝梗の黄化(2/3以上)、③籾水分(25%以下)



クサネムの実



クサネム



玄米に赤い玄米が混じっている



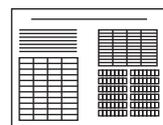
草丈、出穂の時期が違う

まもなく「栽培管理記録簿・栽培暦」【記録簿】の提出日です。

栽培管理記録簿提出日 **9月8日(金)まで**

農業生産工程管理(GAP)チェックシート **10月27日(金)まで** 各支店へ提出ください

◎つや姫生産者のみなさまへ…11月の提出にむけて、栽培チェックリストを整理しましょう。



令和6年産「つや姫」生産者、「雪若丸」生産組織の募集について

令和6年産米作付けに向け 募集を開始しました。

- ◆「つや姫」「雪若丸」とも、基本要件・面積要件・栽培要件があります。
- ◆令和5年産で認定・登録されている方(組織)も申請が必要です。
- ◆申請書は、各市町、JA、各農業技術普及課にあります。

なお、審査の結果、申請された面積が認定されない、もしくは応じられない場合もありますので、予めご容赦ください。
募集期間は各支店よりお知らせいたします。詳しくは、最寄りの各支店・経済担当までお問い合わせください。

果樹

今後9月は、来年の花芽充実に向けて、貯蔵養分が蓄えられる大切な時期です。

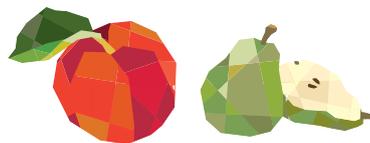
基肥のねらいは、樹体の生育が活発な時期に、いかに多くの養分を翌年に向けて蓄えさせるかが重要です。新梢の長さ・太さ・本数から樹勢を適正に判断して施肥量を決めてください。

施肥時期については、葉が健全で光合成能力が高いうちに施用し、サクランボは9月上旬、ブドウは9月中に終了してください。

完熟した堆肥の投入もこの時期に行い、保肥力、保水力、透水性、保水性、排水性などの改善に努めましょう。

また、土壌分析に基づく施肥改善や堆肥等を活用した化学肥料の節減などの対策を実施し、コスト削減を図りましょう。

【リンゴ・西洋梨の管理】



今後は品質のよい果実を生産するために防除などの管理を徹底してください。

リンゴについては収穫期を迎える「早生種」、「中生種」の着色管理をやや早めに行い、適期収穫を心がけてください。

ラ・フランスは、収穫まで2ヶ月余りとなり、防除の徹底と台風対策としての支柱立てや枝つりを徹底してください。また、輪紋病・シンクイムシ対策のため、防除を徹底してください。

野菜栽培管理

気温が低下してくる時期なので、秋野菜では天候に配慮しながら適期作業を進め生育量の確保に努めましょう。ハウス栽培では、多湿に伴う病害の発生が多くなるので、適期防除に努めましょう。長雨や台風へ備え、排水対策やハウスの補強、防風ネットの設置などを徹底しましょう。

1. 秋野菜の適期播種と管理

- ①秋野菜の播種晩限は大根・青菜が9月10日ごろであり、適期播種に努めましょう。
- ②大根の間引きは生育を揃えるため、生育に応じて行いましょう。一本立ての目安は、本葉6～7枚ごろとします。また、間引きごとに根元に軽く土寄せしましょう。

2. 夏秋野菜等の管理

- ①キュウリ、ナスなどは草勢が低下してくるため、古葉・病害葉・奇形幼果を摘除し、窒素成分で10a当たり2～3kgの追肥を行い、草勢の回復を図り良品生産に努めましょう。
- ②ネギは、目標の軟白長が確保できるようになったら、最終の土寄せをしっかりと行いましょう。軟白に要する日数は時期により異なり、9月下旬～10月中旬収穫で約20～30日、11月以降収穫で約40日以上が目安です。

- ③枝豆は、収穫後鮮度の低下が早い作物のため、気温の低い時間帯に収穫しましょう。脱莢などの出荷調整作業は涼しい場所で手際良く行い、予冷庫に保管し品質保持に努めましょう。
- ④局地的な豪雨による湿害対策をお願いします。明きょなどを再点検して停滞水がないようにします。停滞水を発見した場合は、速やかにポンプなどを活用し排水しましょう。
- ⑤アスパラガスの9～11月は貯蔵根への養分転流が進む時期です。萌芽が止まってからも養分の蓄積や翌年の芽の充実が進みますので、土壌が乾燥しないようかん水を継続しましょう。
- ⑥秋は、アスパラガスに斑点病が発生しやすい時期です。降雨による多湿と過繁茂により発生しやすいので、下枝の整理を行い、通風を良くし、薬剤散布の効果を高めるようにしましょう。
- ⑦茎葉が少しでも緑色のうちは養分蓄積が進んでいるので、アスパラガスの茎葉刈取りは完全に黄化してから行いましょう。



自動車共済お見積 キャンペーン 実施中

実施
期間

2023年7月1日(土)~
2023年9月30日(土)

現在、ご加入の自動車保険を見直してみませんか？

お見積りいただいた方・ご契約いただいた方へ

地区独自のすてきなプレゼントを
準備してお待ちしております。



※イメージです。



＝お問い合わせはお近くのJAへ＝

あなたの運勢 9月

占い師 モナ・カサンドラ

♈ 牡羊座 3/21 ~ 4/19

【全体運】用事が山積みでため息が出がち。ただ、思っているよりも動けます。効率良く動いてあなたの実力をアピール
【健康運】スキンケアに力を入れて。無理な減量は禁物
【幸運の食べ物】エリンギ

♉ 牡牛座 4/20 ~ 5/20

【全体運】好調運。心配事は取り越し苦労に終わりそう。抱え込まず人に話すと共に楽になります。買い物は計画性を発揮して◎
【健康運】胃腸を大切に。消化のいい食事を心がけて
【幸運の食べ物】シトウ

♊ 双子座 5/21 ~ 6/21

【全体運】調子に乗り過ぎてしまったと思うことが。何でも1人でやるうとせず協力し合う方向で検討してみてください。金運は良好
【健康運】適度な運動でパワーアップ！筋トレもお勧め
【幸運の食べ物】ジャガイモ

♋ 蟹座 6/22 ~ 7/22

【全体運】友人や知人との会話が楽しいときです。近場の人気スポットを調べて足を延ばして。いつもと少し違う日常にツキ
【健康運】けがややけどに気を付けて。ホットミルクが吉
【幸運の食べ物】タイ

♌ 獅子座 7/23 ~ 8/22

【全体運】贈り物運あり。欲しい物をもたらしたりそう。贈るのもお勧め。すてきな買い物ができるでしょう。旅行の計画も◎
【健康運】口コミの良い健康法を試して。あなたに合っているそう
【幸運の食べ物】マツタケ

♍ 乙女座 8/23 ~ 9/22

【全体運】勢いがあり計画推進のチャンスです。強気できましよう。人に頼るより自力でいった方が満足のいく結果に
【健康運】外出後はうがい。喉の痛みを甘く見ないで
【幸運の食べ物】栗

♎ 天秤座 9/23 ~ 10/23

【全体運】上昇運です。少し気はげくかもしれませんが後半を待った方がうまくいきやすいとき。前半は準備に力を入れて
【健康運】頑張り過ぎて疲労をためがち。休憩を入れて
【幸運の食べ物】エノキタケ

♏ 蠍座 10/24 ~ 11/22

【全体運】イライラすることが多そうですが改善へと向かう過程です。原因を調べて対処しましょう。協力者が現れる予感
【健康運】規則正しい生活を心がけて。お酒はほどほどに
【幸運の食べ物】アスパラガス

♐ 射手座 11/23 ~ 12/21

【全体運】責任ある役回りを引き受けて。大変でもやりがいがあり、人望を得られます。目標は大きく持って。買い物に吉
【健康運】目の疲れからくる肩凝りや首の痛みを付けて
【幸運の食べ物】リンゴ

♑ 山羊座 12/22 ~ 1/19

【全体運】好調運です。ラッキーが舞い込む予感。ピンチに思えることもより活躍するためのきっかけです。前向きに捉えて
【健康運】腰痛、関節痛は早めにケアを。サポーターが吉
【幸運の食べ物】カボチャ

♒ 水瓶座 1/20 ~ 2/18

【全体運】見られていることを意識して行動を。注目を力に変えられます。相談は年上の人にするに吉。行動はスピーディーに
【健康運】筋トレやシェイプアップに力を入れて。効果大
【幸運の食べ物】ブドウ

♓ 魚座 2/19 ~ 3/20

【全体運】コミュニケーションが活性化。情報がたくさん入ってきます。頼られても引き受け過ぎないで。取捨選択が大事
【健康運】下半身の冷えに注意。トイレは早めに行きましょう
【幸運の食べ物】オクラ

おきたまクッキング



置賜地域の枝豆は、香りが高く全国でも大変評価の高いブランド品です。未成熟の大豆である枝豆は、豆と野菜の両方の栄養的利点があります。なかでも栄養成分が多い「葉酸」はビタミンB群に分類されており、葉酸が不足すると動脈硬化や脳卒中、心筋梗塞、認知症、うつ病、貧血など様々な病気の発症リスクが高まることが報告されています。今月は枝豆の「葉酸たっぷりレシピ」を紹介します。

日本人の葉酸摂取推奨量 成人1日当たり 240 μg 枝豆(さやあり、茹で)100g で 130 μg摂取できます。 1μg=1mgの1,000分の1



枝豆と魚肉ソーセージのガーリック炒め

材 料 (3人分)

茹で枝豆 200g (さや付き)
魚肉ソーセージ 2本 (140g)
にんにく 1かけ
オリーブオイル 大 1強
塩 (味付け用) 好みでひとつまみ
粗びきこしょう 好みで少々

◆ 材料のマークについて

大 = 大さじ

小 = 小さじ

作り方

- ①茹でた枝豆の両端をハサミで切る。魚肉ソーセージは2cm程度の長さに切っておく。
- ②にんにくは皮をむき薄切りにする。フライパンにオリーブオイルとにんにくを入れ弱火にかけ香りを出す。魚肉ソーセージを加え中火にし、焼き色がついたら枝豆をいれ時々混ぜながら1分程度炒める。
- ③器に②を盛り付ける。(塩味が足りない場合、枝豆の

みに塩をひとつまみふってください) 好みで粗びきこしょうをふる。



POINT あらかじめ枝豆は硬めに茹でましょう。ガーリックオイルの風味と魚肉ソーセージの塩味を生かすため、炒めるときに塩はあまり入れないようにしましょう。



枝豆入りそぼろ肉豆腐

作り方

- ①フライパンに、こめ油とにんにくを入れて混ぜ、中火にかける。にんにくの香りが立ったら、豚ひき肉を加えてパラパラになるまで炒め、煮汁を注ぐ。
- ②①が煮立ったら豆腐をパックからスプーンでひとつ口大にすくって加え、枝豆と長ネギを加え煮る。
- ③ふたをして5分ほど煮て弱火にし、よく混ぜた水溶き片栗粉を入れて混ぜ、ひと煮立ちさせてとろみをつける。



POINT 豆腐は直にパックからすくって煮汁に入れる。手軽に15分程でできあがり。タンパク質も摂取でき、暑い夏も身体を冷やしません。ご飯にかけても、冷たい麺にかけてもおいしく召し上がれます。

材 料 (2人分)

茹で枝豆	100g(さや付き)	水	1 カップ
豚ひき肉	100g	鶏がらスープの素	小 1
木綿豆腐	1/2丁	しょうゆ	小 2
長ネギみじん切り	1/2本	砂糖	小 1
おろしにんにく	小 1/2		
こめ油	小 1	水溶き片栗粉	片栗粉 小 2
		水	大 1

下準備……

茹でた枝豆は、さやから豆を取り出しておきましょう。



豆知識

葉酸は“みどり色野菜”に多く含まれています。収穫から時間が経つと他のビタミン同様に葉酸の量も減ります。保存するときは、新聞紙に包んで光を遮断し、なるべく早く使い切ることが大切です。

クロスワードパズル Crossword puzzle



↓タテのカギ

- ① ボンベを担いで——ダイビングを楽しんだ
- ⑥ アンダー——の左腕投手
- ⑦ 収穫期の田んぼで金色に輝きます
- ⑨ 陶磁器はここで焼き上げられます
- ⑪ ——に敬老の日のプレゼントをもらった
- ⑫ 「ギィー、チョン」と鳴く虫
- ⑭ 陽(よう)の反対語
- ⑮ 汁物をよそう食器の1つ
- ⑰ 十五夜に楽しむもの
- ⑲ ピラフにホワイトソースをかけて焼いたもの
- ⑳ 父と母のこと

→ヨコのカギ

- ① 十五夜に飾る植物
- ② 帰り道のこと
- ③ 葉はコアラの餌になります
- ④ 2の3——は6
- ⑤ 必要以上に子どもを甘やかすこと
- ⑧ 糞(あつもの)に懲りて——を吹く
- ⑩ 発車——の新幹線になんとか乗り込んだ
- ⑫ 奈良や和歌山がある地域
- ⑬ 漢字で書くと竜胆。青紫色の花を咲かせます
- ⑭ 台風——、よく晴れたね
- ⑯ 吉永小百合さんの場合はサユリスト
- ⑱ ml、mgの「m」
- ⑳ お金を借りると付くことも

正解者に抽選でプレゼント

- ★ シャインマスカット(2名)
- ★ クオカード(10名)

1	6			14	17	
2			12		B	
3		9			18	21
		10		15		
4	7		13		19	
	8	11			20	
5				16		A

クロスワードを解いて、A→Dの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

ヒント

天ぷらや浅漬けにして食べるとおいしいです。

応募方法

官製はがきなどにクイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・本誌やJAに関するご意見・ご感想を必ずご記入の上、〒999-0121 川西町上小松978-1 JA山形おきたま総務課宛にお送りください。
締め切り 8月31日(木)必着

8月号の正解は

A B C D E
サーフィン

でした

1	ダ	イ	モ	ン	シ	キ
	ハ	モ		ヨ	セ	ン
2	ラ	ン		ド	ウ	キ
	ツ		ユ	ー	ロ	ウ
3	カ	リ	ウ	ム		サ
4	サ	ラ	ダ		ヨ	イ
5	ン		チ	ユ	ウ	フ

8月号当選者

★米沢牛(2名)

金子 颯介様 川西町 吉田 秀子様 白鷹町

★クオカード(10名)

寒河江 美希様 米沢市 大亀 洋子様 川西町
齋藤 友子様 高畠町 佐藤 栄子様 長井市
井上 典子様 高畠町 吉田 紀子様 長井市
菊地 きみ子様 南陽市 平 柚羽様 白鷹町
山田 想子様 南陽市 宇津木 達男様 飯豊町

※当選者ならびに手紙・イラストなど掲載時の住所、氏名の紹介について、ご了承のうえご応募ください。
なお、応募ハガキの個人情報は、当JAの事業運営に関すること以外の目的には使用しません。



〈役員会だより〉 左記の事項を協議しました。

◎理事会の報告

第2回理事会

開催日／7月31日(月) 場所／本店

【協議事項】

- 第1号議案 令和5年度第1四半期事業実績の検討について
- 第2号議案 利益相反取引の承認について
- 第3号議案 令和5年度夏季組合員座談会について
- 第4号議案 協同プランニング(株)における取締役の選任について
- 第5号議案 米沢第2カントリエレベーターにかかる荷受計量機および再脱穀機の更新工事について
- 第6号議案 飯豊カントリエレベーターにかかる昇降機および搬送部品の更新工事について
- 第7号議案 農産物検査業務規程の一部変更について
- 第8号議案 令和4事業年度業務及び財産の状況に関する説明書類(ディスクロージャー誌)の縦覧等にかかる対応について
- 第9号議案 営農継続にかかる生産者特別支援要領の設定について
- 第10号議案 東部配送センター北側用地にかかる造成工事について
- 第11号議案 不稼動・遊休施設にかかる有効利活用の検討について
- 第12号議案 出資金減口の承認について

◎監事会の報告

第5回監事会

開催日／7月31日(月) 場所／本店

【協議事項】

- 第1号議案 第1四半期監事監査結果(中間)について
- 第2号議案 常勤理事と監事の意見交換会の開催について
- 第3号議案 西部配送センター敷地内における転落事故について
- 第4号議案 JAバンク体制整備モニタリング報告に関する監事意見について
- 第5号議案 みのり監査法人の令和5年度監査スケジュールについて

9月の無料法律相談

当JAは、税に関するさまざまな相談を無料で承っています。相談ご希望の方は、予約制ですの次の問い合わせ先までご連絡下さい。

▼開催日時・場所

9月20日(水) 午前10時～午後3時
本店(川西) ☎46-3112

▼相談税理士 仁科孝先生

9月の無料法律相談

当JAは、無料で法律相談を承っています。相談ご希望の方は、各支店・出張所にお申し込み下さい。

▼開催日時・場所

9月27日(水) 午後3時～午後5時
本店(川西)

▼相談弁護士 倉岡憲雄先生

▼相談内容 交通事故、相続など

営農継続にかかる 生産者特別支援

目的

近年の原油、飼料、農業生産資材の価格高騰に伴い、農業分野では価格転嫁が非常に困難な状況にあり、農業経営に影響(減収等)を受けている生産者の経営継続を支援し、「おきたま農業」の振興・維持へ繋げる一助としてJA山形おきたま(以下、JA) 独自の生産者支援を行います。

支援財源

令和4年度の剰余金処分にて積み立てた「営農継続生産者支援特別積立金」**150,000千円**を財源とします。

支援対象者

農業経営に影響(減収等)を受け、かつ継続的に当JAへ販売を行っている生産者となります。なお、原則、令和5年以降も農業を継続し、当JAへの販売が見込まれる生産者となります。

支援基準

JAへの農畜産物の販売手数料基準 【対象期間: 令和4年1月～12月】

方法

令和5年9月22日(予定)に口座振込にて給付します。
(口座振込にかかる文書は、令和5年9月のふれあいデーにて配付します)

